

# 議会を考えるシンポジウム

— 市民参加と議会 —

**5月31日（金）** 開場：午後6時

開会：6時30分～8時30分

**東部地域センター（会議室1・2）**

## 議会を考えるシンポジウムの開催にあたって

私たち「自治基本条例をつくる市民の会」は、市民が地域の主体者として公共を担う、新たな参画と合意づくりの仕組みを、自治基本条例「市民案」として検討してきました。

改めて市政を見渡したとき、市議会と市長(行政)の関係は、「辞職勧告」「問責決議」「陳謝・減俸」と暫定予算を繰り返す、異常な状況でした。ついに昨年度は、市長の専断処分による予算執行となりました。今年度は修正のうえ可決されましたが、これまでの事態に対して、新聞では「未熟な市政と稚拙な議会」などと指摘されました。

このような状況に、市民はどう関わったらよいのでしょうか？ 市民にも問われています。市民参加の視点から議会のあり方を考えようと、シンポジウムを企画しました。

まちづくりに取り組まれている「まちぽっと」伊藤久雄理事にコーディネートしていただきながら、多摩地域の市政に詳しい「都政新報」の米原義人記者から東久留米市議会の状況を客観的に報告いただきます。協働型の議会制度改革を提起されている江藤俊昭教授や、議会基本条例で議会改革に取り組まれている岩永ひさか多摩市議からコメントをいただきます。

みなさまの参加をお願いします。

あいさつ：自治基本条例をつくる市民の会代表 矢倉久泰

シンポジウム

|           |             |         |
|-----------|-------------|---------|
| コーディネーター： | 認定NPO まちぽっと | 伊藤久雄理事  |
| パネラー：     | 株式会社都政新報社   | 米原義人記者  |
|           | 山梨学院大学      | 江藤俊昭教授  |
|           | 多摩市議会       | 岩永ひさか議員 |

**主催：東久留米市自治基本条例をつくる市民の会**

**共催：東久留米市民自治研究センター**